

問題 ①

今から 140 年ほど前のことです。大雨の影響で、淀川の堤防が何か所も壊れる大きな水害がありました。特に、枚方市の〇〇〇付近では被害がとて大きく、この堤防の決壊は「〇〇〇切れ(きれ)」と呼ばれるようになりました。〇〇〇に入る地名はどれでしょう？

答えと解説

2. 伊加賀

1885 年（明治 18 年）の大雨で、淀川の水があふれ、今の枚方市伊加賀付近の堤防が、約 180 メートルにわたって壊れました。この場所の被害が特に大きかったことから、この堤防の決壊は「伊加賀切れ」と呼ばれるようになりました。この大きな水害を忘れず、命の大切さや教訓を後の世代に伝えるため、

